



思川だより



令和4年11月25日 第82号

ダムサイト展望広場を移設しました

ダム本体工事および管理棟新築工事の進捗に伴い、展望スペースの確保が難しくなったため、ダムサイト展望広場をしばらくの間移設することになりました。移設先の詳細は下記の位置図をご参照下さい。展望広場は年末年始を除き、毎日9時～16時半(12月～2月は9時～16時)に一般開放しています。展望台からは、ダム本体工事の状況をご覧いただけます。また、より多くの方に思川開発事業とそれぞれの工事のことが知られるよう、展望広場には多数の説明パネルを設置しています。日を追うごとにダムが完成していく様子を新しい展望台からは是非ご覧になってください。



こちらの看板が目印です。



新展望広場 位置図



展望台からの眺望

主要工事の状況

今回は第 80 号でご紹介した取水放流設備工事の近況をご報告します！

取水設備は、南摩ダム貯水池の水を任意の水深から取水できるようにする設備であり、多くの段数の取水管を積み重ねた構造となっています。現在は、左・右 2 列に 3 段、中央 1 列に 6 段、計 12 段の底部取水管を据え付け中です。今後はさらに上部へ全 24 段の選択取水管を据え付けます。

また、取水設備とダム下流の放流ゲートを繋ぐ利水放流管の据付を開始しました。この放流管は、直径 3.8m の鋼製管で、取水設備で取水した水を最大 130m³/s 通水することができ、利水放流管敷設トンネル内を含め、全長約 660m、全 113 本を据付予定です。11 月 1 日現在で 55 本の放流管製作が完了しており、今後も製作を進めつつ、放流管を順次、トンネル内に据付します。

なお、利水放流管敷設トンネルは、放流管の据付によりトンネル内を通行できなくなりました。現在は、資機材の運搬車等が、ダム下流の県道上久我栃木線（現道）及び付替県道を通行させていただいており、ご不便をお掛けします。周辺環境への配慮に努めてまいりますので、引き続きご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



ダムカード（盛立 ver.）の配布を開始！

南摩ダムの盛立も中盤に差し掛かり、9月28日には盛立量100万 m³を達成しました。事業に協力いただいた地域の皆様とこれまで工事に従事いただいた皆様への感謝の気持ちを込め、ダムカード「盛立 ver.」を作成しました。

背景のデザインは、実際の盛立面の写真（玄武岩）を用いています。

是非、南摩ダムをご覧になった際は、工事の撮影写真を持って「まちの駅 新・鹿沼宿」または「思川開発建設所」にお立ち寄りいただき、通常版カードとあわせてこの新しいダムカードをお持ち帰りください。



※配布場所、配布時間などの詳細こちら→



＜洪水吐き＞

洪水吐きは、洪水時のダムからの放流水を安全に流下させるための設備で、写真1に示すように流入部、導流部および減勢工から構成されます。南摩ダムの洪水吐きは、高低差約 80m、全長約 400m ある大規模な構造物です。南摩ダムのように洪水調節の目的を持ったダムでは、一般的に常用洪水吐きと非常用洪水吐きが設けられます。

南摩ダムでは図1に示す常用洪水吐きを用いて、ダム地点における計画高水流量 $130\text{m}^3/\text{s}$ のうち $125\text{m}^3/\text{s}$ をダムに貯める洪水調節を行い、ダム下流の洪水被害の軽減を図ります。非常用洪水吐きは、設計洪水流量を常用洪水吐きと併せて、放流可能な構造となっています。なお、南摩ダムは、上流の流域面積が小さく、洪水の到達時間が短いため、常用洪水吐き、非常用洪水吐きともゲートがない自然越流形式としています。

これらの施設は、水理模型実験によって流水を安全に流下させることができることを確認しています。

2022 年 11 月現在、導流部や減勢工のコンクリート打設を順次進めています。

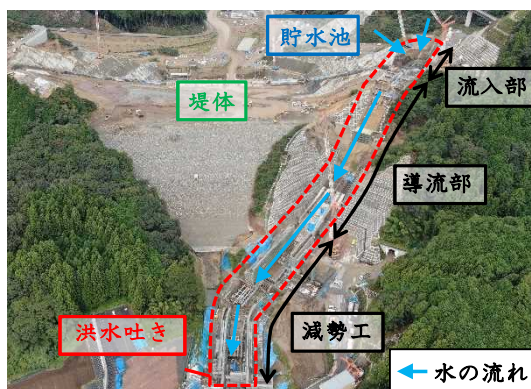


写真1 洪水吐きの施工状況

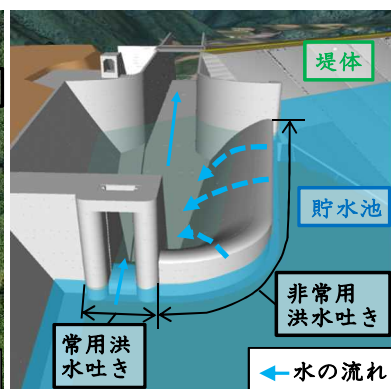


図1 洪水吐き流入部の鳥瞰図

再発見！鹿沼の魅力（第23回）

【出会いの森総合公園】

出会いの森総合公園は、東武新鹿沼駅から西へ車で10分ほどのところに位置し、大芦川の左岸側の広大な敷地にキャンプ場、芝生広場、ゲートボール場、運動場、日帰り入浴施設などが整備され、イチゴの摘み取りができるハウスも隣接しており、子供から大人までが1日中楽しめる総合公園です。

広々とした公園では、デイキャンプをはじめ、川遊び、芝生広場でのボール遊びなど多様なレジャーを楽しむことができます。

出会いの森総合公園は都市部からのアクセスもよく、気軽に自然のなかで一日を過ごすことができる場所です。キャンプ場などは3密を避けることができることから、人気の場所となっています。

是非、この公園へ足を運び、美味しい空気を吸って心身のリフレッシュに家族や仲間と楽しい時間を過ごしたり、横を流れる清流を見ながら川浴いをゆっくり散歩しながら、ひとときのスローライフを味わうのもよいのではないのでしょうか。



キャンプサイト



多目的広場



大芦川沿いの遊歩道





チップ材の利活用について（無料配布）

思川開発建設所では、資源の有効利用やコスト縮減の観点から、工事により発生した伐採木をウッドチップに加工し、利活用する取り組みを試行的に行っています。チップの配布をご希望の方は、思川開発HP (<https://www.water.go.jp/kanto/omoigawa/index.htm>) から所定の様式をダウンロードして、お申し込みください。配布は30kg米袋をお1人様10袋までです。（それ以上の数量を希望される方は別途ご相談ください。）

プランターや庭先に敷くことで、植物の根を乾燥や虫の被害から守るほか、雑草が生えにくくなるなどガーデニングにご利用いただけます。

なお、受け渡しに際しての調整やアンケートの記入をお願いしていますので、ご協力をお願いします。

また、10月16日、29日、30日には鹿沼市花木センターのイベントに参加させていただき、チップ材の無料配布を実施いたしました。



思川開発建設所 道路工事課 チップ材担当 Tel0289-85-1183

編集後記

○11月19日に秋晴れの中、第68回鹿沼市駅伝競争大会が開催され、思川開発建設所からも1チーム参加させていただきました。立派なタイムとはなりませんでした。沿道からの地域の皆様の温かい声援に励まされ、なんとかゴールすることが出来ました。運営いただいた皆様ならびに応援いただいた皆様には、心よりお礼申し上げます。

○今年も残すところあと1ヵ月余りとなりました。様々な工事において最盛期を迎えており、あっという間の1年だったと感じています。来年も引き続き、鋭意取り組んでまいります。

○これからより一層寒い時期となりますので、皆様お身体にはお気を付けください。



お知らせ

▼見学会の実施や工事状況等の詳細については、お電話またはHPをご覧ください！

▼「思川だより」に関するご意見・ご要望を募集しています！お気軽に下記連絡先までお寄せ下さい！

編集・発行



独立行政法人水資源機構 思川開発建設所
〒322-0305 栃木県鹿沼市口栗野 839-2
Tel (0289) 85-1110 Fax (0289) 85-1211
<https://www.water.go.jp/kanto/omoigawa/>

思川開発

検索

